

2004年4月15日  
ユーシーカード株式会社

**いつでもどこでもお支払いができるユビキタスサービスを指向  
コンビニ、ATM、金融機関窓口・インターネットなどでのお支払いが可能に  
カード業界初 カード利用代金の支払チャネル・支払日を多様化**

ユーシーカード株式会社（以下、UCカード 本社：東京都港区 社長：上杉純雄）は、株式会社みずほ銀行（以下、みずほ銀行 本店：東京都千代田区 頭取：杉山清次氏）と連携し、いつでもどこでもカード利用代金のお支払いができるユビキタスサービスを指向し、会員様向けに支払いチャネル・支払日を多様化するサービスの検討を進めております。

その第一弾として、4月24日より、カード業界で初めて、コンビニエンスストア、ATM、金融機関窓口、インターネットなど多様なチャネルでいつでもカード利用代金のお支払いができるサービス「UCマルチ決済サービス」を一部の会員様を対象に開始いたします。

UCカードは、本サービスを通じ顧客ニーズ、サービス改善点などを調査し、将来的には、サービス利用対象の拡大、新規カードの商品性への組み込みなどを検討してまいります。

今般、開始する「UCマルチ決済サービス」は、みずほ銀行店頭・提携先などの会員募集デスクで新規にUCカードをお申し込みいただき、カード利用代金の決済日までに口座振替依頼書の設定がなされていない会員様を対象に実施するサービスです。具体的には、ご請求金額が確定した後にご郵送するご利用代金明細書に専用の振込取扱票を印刷いたします。会員様は、この振込取扱票を利用すれば、コンビニエンスストア、ATM、金融機関窓口、インターネットといった多様なチャネルでいつでもカード利用代金のお支払いができるようになります。

これまで、カード利用代金はカード入会時にお客様が指定した銀行口座から引き落としを行う仕組みとなっていましたが、本サービス導入により、UCカードは、ご利用代金明細書作成の時点で会員様ごとに口座振替依頼書の設定の有無を識別し印刷内容を変更いたします。口座振替依頼書の設定がなされていない会員様には専用の振込取扱票を印刷いたしますので、会員様は口座振替依頼書が設定されていないことを事前に知ることができ、カード利用代金を多様なチャネルでいつでもお支払いすることができるようになります。従来のようにお振込みの手続きを行っていただく必要がなくなります。

また、UCカードでは、従来、多くの負担が生じていた口座振替依頼書設定状況管理、口座振替データ情報管理、入金案内・入金管理などの各種管理業務に関わる事務コストを削減できる効果があります。ご利用代金明細書には振込取扱票に加えて口座振替依頼書も印刷するため、口座振替依頼書の設定を早期化できる効果もあります。

UCカードは本サービスを通じて、カード利用代金の支払チャネル・支払日の多様化に関する顧客ニーズ、サービス改善点などを調査し、今後、さらなる会員利便性の向上実現のため、サービス利用対象の拡大、新規カードの商品性への組み込みなど新商品の開発に注力してまいります。

以上

## 【UCマルチ決済サービス】概要】

1. サービス名称	UCマルチ決済サービス
2. サービス開始時期	2004年4月24日
3. 対象	会員募集デスクで新規にUCカードをお申し込みいただき、カード利用代金の決済日までに口座振替依頼書の設定がなされていない会員様
4. 利用料	60円/回 ~ 525円/回（税込み）※利用場所、金額により異なります。
5. サービス内容	口座振替依頼書の設定がなされていない会員に予めその旨の通知を行い、カード利用代金をコンビニエンスストア、ATM、金融機関店頭、インターネットなど多様なチャネルで決済日以前であっても、支払いができるサービス。
6. 利用可能場所	<p>(1) コンビニエンスストア セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、 デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストア、サークルK、 サンクス、ミニストップ、am/pm、スリーエフ、ポプラ、 コミュニティ・ストア、セーブオン、ココストア、 セイコーマート（北海道・関東地区のみ）、スーパー（北海道のみ）</p> <p>(2) ATM みずほ銀行、郵便局</p> <p>(3) 金融機関窓口 みずほ銀行、郵便局（全国24, 100ヶ所）</p> <p>(4) インターネット みずほ銀行の「みずほダイレクト」 （インターネットバンキング）</p> <p>(5) モバイルバンキング みずほ銀行の「みずほダイレクト」（モバイルバンキング）</p>

